

EPAハノイ便り

5月号

平成30年5月7日

ARCベトナム校発行

*~*候補者・先生の1日*~*

EPAの候補者はハノイ市内の研修所に住み、寮で共同生活をしています。先生方は研修所に通い、授業を行っています。今月は、14組の新聞部による「候補者の1日」と「先生の1日」についてのインタビューをご紹介します。

「候補者の1日」

候補者の1日は6時に始まります。6時10分から6時20分までみんな集まって、体操をします。



毎朝のラジオ体操です。あまり長い時間ではありませんが、気分が良くなって、良い学習ができます。

その後、部屋に戻って、掃除します。6時45分に食堂へ朝ご飯を食べに行きます。メニューはブン(米の麺)やラーメンやバインミー(ベトナム風サンドイッチ)などです。毎日違う食べ物食べられますから、みんな口に合います。



朝食のブン(米の麺)です。

それから、教室へ行きます。授業は8時に始まりますが、授業の準備のために、20分前に教室へいなければなりません。

午前中、発音と文字と聴解の授業があります。日本人の先生が教えます。それから、ベトナム人の先生の文法の授業が続きます。

11時40分から12時40分まではお昼休みの時間です。その時間でお昼ご飯を食べたり、休んだりします。

午後の授業の前に、自律学習の時間があります。いつも日本人の先生がいらっしやいます。時々、その時間のかわりにフリートーキングがカウンセリングがあります。

それから5時まで、日本人の先生は朝、ベトナム人の先生が教えたことをもう一度教えます。もちろん、全部日本語です。いつも簡単な言葉で、面白い例文を作ってくれます。ですから、候補者は覚えやすいです。

5時から8時30分まで晩ご飯の時間と自由時間です。普通、みんなはシャワーを浴びたり、休んだり、電話で家族や友達と話したりします。自由な時間を使って、一日のストレスがなくなりますから、その時間はみんな大好きな時間です。



寮で友達と誕生日パーティをしました。

夜、部屋で勉強しないで、教室で勉強します。10時に部屋に帰って勉強を続けます。12時までに寝なければなりません。

研修が始まってから今まで、4か月がたちました。新しい生活にだんだん慣れてきました。でも、一番困るのは時間です。ベトナムには昼寝の習慣があります。昼ご飯のあとで30分くらい寝ると、午後、元気になって、仕事がよくできます。しかし、日本にはその習慣がありません。研修所にもありません。最初はみんな困りました。でも、来年日本で働けるように、毎日少しずつでも生活を変えるようにしています。いつもいい気持ちでいるために、みんな楽しく生活をしています。

(レー・ティー・フエン、ポー・ティ・トゥー・サン)

「井本先生の1日」

研修所には朝7時40分ごろ着きます。着いたら、授業の準備をしたり、勉強したり、候補者の授業に役立つことを勉強します。日本語も勉強しますし、ときどき介護の本を読んだりします。宿題やテストを採点します。仕事はたくさんありますが、とても楽しいです。勉強にもなるし、周りの人から学ぶことが多いです。他の先生も熱心に勉強されているので、とても刺激になります。



職員室で授業の準備をします。職員室には日本人の先生もベトナム人の先生もいます。井本先生は左の奥です。

昼休みは1時間くらいあります。昼ご飯はだいたい、外に食べに行っています。涼しいときはお弁当を作りました。暑くなると、お弁当が悪くなるのが心配なので、よく近くの麺の店に行っています。

ベトナムの料理の中で、ブンチャ（焼肉のつけ麺）が一番好きです。

昼ご飯が終わったあとで、自律学習の監督をしたり、フリートーキングに参加したりします。その後、授業に行きます。教室で授業をするのが一番好きです。



授業中の様子です。

家に帰ります。

私の毎日はとても規則正しいです。典型的な日本人ですね。仕事は自分で工夫できるので、毎日とても充実しています。

今まで、日本の日本語学校でいろいろな国の学生に教えました。ベトナムの学生にも教えました。でも、全員ベトナム人というのは初めてなので、チャレンジです。

土曜日と日曜日にはベトナム語のCDを聞いていますが、全然上手になりません。ベトナム語は難しいです。特に発音です。日本語や英語の発音と違う

ので大変です。ベトナム語で話すことはチャレンジです。近くの店へ行って、買い物をしたり、あいさつしたりして、ためています。

来年、候補者のみなさんは日本へ行ってからとても大変だと思います。まず日本へ行く前に、研修所でいい人間関係を作ってほしいです。そして日本へ行ってからも、困った時に助け合える友だちになれるといいですね。

（ゲン・ティ・ゴアン、ゲン・トゥー・タオ）



井本先生と13組の候補者です。楽しそうですね。

候補者も先生も、忙しくも充実した毎日を送っています。これからも健康第一でがんばります。